

令和5年度国東市学力調査の結果について

市では、「学力の定着状況を把握し、その後の全体・個別指導に役立てること」及び「各学校における指導方法の改善・充実を図ること」を目的として、毎年12月に市独自の学力調査を行っています。令和5年度は12月12日に実施しました。市全体の結果は表1のとおりです。

調査対象の60項目中42項目で全国平均を超えることができおり、学習内容の定着状況はおおむね全国平均以上であることがわかります。

成果が見られた学校・学年の割合

今年度の調査において、令和4年、令和5年の両年度とも全教科で全国平均正答率を上回った学校・学年の割合は表2のとおりです。（昨年度は令和3年、令和4年の両年度）

表2

両年度で全国平均以上の小学校の割合

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
昨年度調査 (令和3・4年)	25.0%	25.0%	50.0%	25.0%	37.5%	25.0%
今年度調査 (令和4・5年)	37.5%	62.5%	37.5%	37.5%	62.5%	25.0%

表1

小学校	国語		算数		理科	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
1年生	48.6	52.5	49.9	50.8		
2年生	52.7	52.1	53.5	54.8		
3年生	49.0	50.0	49.8	50.1		
4年生	52.6	52.9	54.0	54.2	53.2	53.9
5年生	53.1	54.3	52.7	54.3	51.7	53.6
6年生	51.5	51.6	52.7	53.1	51.1	51.7

は、偏差値50以上の項目

中学校	国語		社会		数学	
	知識	活用	知識	活用	知識	活用
1年生	52.4	51.1	50.3	51.6	51.4	52.4
2年生	51.2	52.7	49.7	50.1	53.0	51.5
3年生	50.9	50.5	48.6	46.7	48.2	49.1
	理科		英語			
	知識	活用	知識	活用		
1年生	50.9	51.5	49.6	48.1		
2年生	51.0	49.8	47.9	48.3		
3年生	46.7	45.7	48.3	49.8		

は、偏差値50以上の項目

4学年で昨年度の割合を上回っていますが、昨年度の割合に届かなかった学年もあります。学力調査結果を基に組織的な学力向上の取組が一層推進されるよう、成果が見られた学校の効果的な取組を学校間で共有し、市全体の学力向上につなげていきます。